

「2022年全国あんざんコンクール秋田県大会」実施要項

秋田珠算連盟

日本珠算連盟では、全国各地の幼児から社会人までの珠算学習者に目標を与え、意欲を高めさせ、そろばん学習により得られる“あんざん能力”の向上を図るため、2001年(平成13年)より「全国あんざんコンクール」を開催しています。

つきましては、秋田珠算連盟会員の生徒のあんざん技術の普及向上に努めるとともに、珠算人口拡大のため連盟のPRの場、さらに参加選手や指導者の交流の場として本コンクールを開催します。

1. 主催者

日本珠算連盟・秋田珠算連盟

2. 後援

日本商工会議所・秋田商工会議所

3. 実施期日

2022年7月10日(日) 9時00分～12時00分

9時00分～ 団体・個人競技

10時00分～ 種目別競技

※団体・個人競技は各塾で実施可能です。その場合は6月27日(月)～7月10日(日)の間で実施し、採点した答案用紙を7月12日(火)までに事務局へ持参してください。

※両競技参加希望で、個人競技を塾で実施する方は、種目別競技の開始時刻10分前に会場へお越しください。

4. 実施会場

・秋田県生涯学習センター3階 講堂(定員制・先着順 70名)

・塾・教室(団体・個人競技のみ)

5. 参加資格

秋田珠算連盟会員生徒

6. 参加部門

部門は、①小学校1年生以下の部、②小学校2年生の部、③小学校3年生の部、

④小学校4年生の部、⑤小学校5年生の部、⑥小学校6年生の部、

⑦中学校1年生の部、⑧中学校2年生の部、⑨中学校3年生の部

⑩高校生の部、⑪一般の部

7. 参加料

1,300円(団体・個人競技のみ参加の場合は500円)

8. 参加申込

連盟会員は、別紙の申込用紙に所要の事項を記入し、参加料とともに事務局に郵送、または持参のこと。(申込責任者、連絡先を必ず記載のこと)原則として、申込後の選手の変更は認めません。

※団体・個人競技のみ参加することが可能です。

※種目別競技のみの参加はできません

9. 申込締切日 6月10日(金)

10. 個人情報の第三者への提供

本コンクール参加者については、コンクール施行にあたり所属組織(学校、教室等)の名称、個人名、学年・年齢等の連絡先情報について、コンクールの成績優秀者を「成績一覧表」として関係者等へ配布のほか、WEBページおよび各種機関紙(誌)(機関誌:『日本珠算』等)への掲載、放送局への情報提供等のために利用することがあります。この個人情報の第

三者への提供を望まない場合は、事務局までご連絡ください。

1 1. 実施規定

競技は、団体、個人競技、読上暗算競技、フラッシュ暗算競技とする。

1 2. 実施方法

- ① 競技は、各部門とも、かけ暗算、わり暗算、みとり暗算の3種目とし、各種目ごとに制限時間を示した問題により行い、その合計得点をもって高得点者より順位を決める。
ただし、総得点において同点の場合は原則として同順位とするが、各部門とも1位を決定するときは、全国一決定審査用問題によって決勝を行う。
- ② 読上暗算競技は、1桁5口より開始して順次問題レベルをあげて部門毎の優勝者を決定する。
- ③ フラッシュ暗算競技は、10級より開始して順次問題レベルをあげて部門毎の優勝者を決定する。

1 3. 問題の程度（競技の種目、程度は3頁参照）

問題は、すべて整数の無名数とし、各部門とも同一制限時間とし、各種目とも600点満点とする。

1 4. 実施上の注意事項

(1) 全般的な注意

- ① 問題の配布をうけても、合図があるまではそのまま机の上におき、両手は膝の上におくこと。
- ② 答案には参加番号を記入し、氏名は書かないこと。
- ③ 合図によって参加番号を記入し、両手は膝の上におくこと。
- ④ 声を出して数を読みながら計算しないこと。
- ⑤ 計算開始および終了は、すべて「競技委員の合図」によること。
- ⑥ 終了の合図によって計算または答の記入をただちに止め、答案をふせて両手は膝の上におくこと。
- ⑦ アラーム時計を使用するときは音を出さないようにすること。

(2) 答案記入上の注意

- ① 答は、定められた欄の中にはっきり書くこと。（訂正した場合を除く）
- ② 答には3位ごとにコンマ(,)をつけること。ただし、「小学校4年生の部」以下は、コンマをつけなくてもよい。（コンマの位置が違う場合は不正解とする）
- ③ 答を書き直す場合、定められた欄の中に書けないときには欄外に書いて、答の頭にその問題の番号を○または()でかこむか、その欄またはその問題と矢印で結んで書くようにすること。
- ④ 答を二つ以上書いたりしないこと。
- ⑤ 消しゴムでの訂正は認めない。
- ⑥ 小学生以下の6部門は九九表を使用してもよい。

(3) 採点上の注意

原則として交換採点とする。（参加状況によっては引き上げ採点もあり）塾等で実施した場合は、採点した答案用紙を期日までに事務局へ持参する。

1 5. 表彰

(1) 団体競技

小中学校の部門には、個人競技の高点を得た者3名の総得点により順位を決めるが、総得点が高得点の場合は種目別の合計点を通じて低得点の数の少ない団体を上位とする。

小中学校の学校単位による優勝に対して、賞状およびカップを授与する。

※2位以下若干名に賞状

(2) 個人競技

各部門の優勝者に対して、賞状およびトロフィー（渡し切り）を授与する。

※2位以下若干名に賞状

(3) 種目別競技

各部門の優勝者に対して、賞状およびトロフィー（渡し切り）を授与する。

※種目別競技優勝者のトロフィーは当日、個人競技優勝者トロフィー、団体競技優勝カップ、カード、賞状、成績表は後日お渡しする。

カードの内訳は、金賞（参加申込数の30%目安）、銀賞（参加申込数の30%目安）、銅賞（残り全員）とし、各賞とも人数の端数は切り上げる。

全国あんざんコンクール 問題程度

《かけ暗算・わり暗算》 ◎ 題数120題（1題5点） 制限時間5分

No.	題数	か け 暗 算	わ り 暗 算
1番～10番	10題	2桁 × 1桁	÷ 1桁 = 2桁
11番～30番	20題	2桁 × 1桁	÷ 1桁 = 2桁
31番～50番	20題	3桁 × 1桁	÷ 1桁 = 3桁
51番～70番	20題	2桁 × 2桁	÷ 2桁 = 2桁
71番～90番	10題	3桁 × 2桁	÷ 2桁 = 3桁
〃	10題	2桁 × 3桁	÷ 3桁 = 2桁
91番～110番	20題	3桁 × 3桁	÷ 3桁 = 3桁
111番～116番	3題	4桁 × 3桁	÷ 3桁 = 4桁
〃	3題	3桁 × 4桁	÷ 4桁 = 3桁
117番～120番	4題	4桁 × 4桁	÷ 4桁 = 4桁

《みとり暗算》 ◎ 題数60題（1題10点） 制限時間5分 【加減含む】

No.	題数	桁 数	口 数	字 数
1番～10番	10題	1桁	5口	5字
11番～15番	5題	1桁～2桁	5口	7字
16番～20番	5題	1桁～2桁	7口	10字
21番～25番	5題	2桁	7口	14字
26番～30番	5題	2桁	10口	20字
31番～35番	5題	2桁～3桁	10口	25字
36番～40番	5題	3桁	10口	30字
41番～45番	5題	3桁～4桁	10口	35字
46番～50番	5題	4桁	10口	40字
51番～55番	5題	4桁～5桁	10口	45字
56番～58番	3題	5桁	10口	50字
59番～60番	2題	6桁	10口	60字